グェン。テイー。トウー。ハー

１・メソッドの仮引数、実引数：

―引数（引き渡された数）とは，関数につけられた括弧内にある数値あるいは変数のことである。（parameter）

―実引数とはその関数を実際に使用するときに関数に引き渡される引数のことである。（argument）

―＞実引数が関数に引き渡されるとき，その実引数自身ではなく，実引数のコピーが引き渡される．

２．インタフェース：

**interfaceとは：**

―初めに処理内容を具体的に書かず、**後からメソッドの実装をして使用**するために使います。

後からメソッドの実装をするため、**処理を変えたい場合に有効**です。

**interfaceの使い方：**

―インタフェースでは**定数とメソッドのみが定義できます。**

―インタフェースのメンバ変数は自動的に**「public static final」**が付けられるので定数になります。

―インタフェースのメソッドは抽象メソッドと同様に**、インタフェースを実装したクラスでメソッドを実装する必要があります。**

ークラスにインタフェースを実装するには**「implements」**を使用します。

**defaultメソットの使い方:**

**処理内容を実装したメソッドを定義**することができます。

**Interface　のstaticメソット使い方：**

**インスタンスを生成せずに直接メソッドを呼び出す**ことができます。

**Interface　と抽象クラスの違い：**

抽象クラスでは複数のクラスを継承する多重継承はできませんが、**インタフェースは多重継承のように複数のインタフェースを実装をすることができます。**

**３．**HTML：

**radioボタン：**

またはオプション**ボタン**（英: option button）は、GUIウィジェットの一種で、事前定義された選択肢のうち1つを選択する場合に使う。

ラジオボタンは一般的に少数の項目などに使用される場合が多いです。  
**‐checkbox：**

複数の項目を選択することができます。